

災害廃棄物受入終了施設における放射能モニタリング測定の結果(平成28年度)

【平成28年10月7日 現在】

総合環境センター

(単位: μ Sv/h)

測定種別		4月12日(火)					
敷地境界 (空間放射線量率)	最大	0.04					
	最小	0.04					

測定種別		4月18日(月)	10月7日(金)				
周辺地域 (空間放射線量率)	最大	0.03	0.02				
	最小	0.02	0.02				

(単位: Bq/kg)

測定種別		4月12日(火)					
排水	末端放流水 (放流管マンホール)	Cs134	不検出(0.44)				
		Cs137	不検出(0.33)				
		計	不検出				
周縁地下水	排水処理施設付近	Cs134	不検出(0.42)				
		Cs137	不検出(0.43)				
		計	不検出				
	末端放流水溝付近	Cs134	不検出(0.30)				
		Cs137	不検出(0.35)				
		計	不検出				

※1 敷地境界・排水・周縁地下水の測定結果については、秋田県が実施した測定結果を記載したものです。

※2 ()内は検出下限値です。

※3 排水等における放射性物質の国の目安値(右記参照)

※4 秋田市における過去の空間放射線量率の範囲は、0.022~0.086(μ Sv/h)です。

○本基準は末端放流水に該当する基準です。

セシウム134、137のみの放射性物質がある場合の濃度限度
(被ばく線量が年間の実効線量限度を超えないよう算定した値)

$$\text{Cs134の濃度 (Bq/L)} \div 60 \text{ (Bq/L)} + \text{Cs137の濃度 (Bq/L)} \div 90 \text{ (Bq/L)} \leq 1$$